

消費者

インターネット通販の落とし穴 その通販サイトは大丈夫？



ある日、Aさんは高校生の息子から「どのお店でも品切れだったスニーカーを販売している通販サイトをやっと思ついたので買ってほしい」とお願いされました。Aさんは商品を申し込み、相手の個人口座に8500円を振り込みました。しばらくすると、なぜか外国から商品が届きましたが、色もサイズも違う、明らかに模倣品と思われる商品でした。唯一の連絡手段であるメールで苦情を送ると、当初は、業者側から返信があったものの、そのうち返信も来なくなり、連絡が取れなくなりました。

* * *

事例のように、前払いで商品を購入したが、「届かない」「違うものや偽物が届いた」といった相談が数多く寄せられています。インターネット通販では欲しい商品名から探すことが多く、お目当ての商品が見つかると、購入に気を取られて、販売業者などの

確認を見落としがちです。日本語表記でも海外の業者であったり、無関係な大手通販サイトのロゴを無断掲載する悪質なサイトも存在します。

ネット通販の利用時には、①業者の所在地・電話番号が明記されているか ②サイト内の日本語に不自然な点はないか ③極端な値引きはないか ④振込口座が店舗名ではなく、個人や外国人名義の口座ではないか、などの注意が必要です。できれば、事前に電話してみることも有効です。

業者によっては、買い手が第三者に代金を仮払いし、買い手に注文どおりに商品が到着した後に、第三者から売り手に代金を支払う「エスクローサービス」という仕組みで安全性を確保することもあります。

インターネット通販では、お金を支払った後の被害救済が非常に困難です。利用の前に、安全なサイトか確認するように心がけましょう。

■ご相談は消費者センター（メルカつきまち4階、相談専用☎829・1234）へお気軽にどうぞ。受け付けは午前10時～午後5時です。月曜日休業（祝日の場合、直後の平日）。土・日・祝日も相談できます。